若鮎

発行所
宇都宮短期大学附属高等学校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
ヤマゼンコミュニケイションズ(株)

放課後学習センター開設！

今年度4月、須賀学園教育会館2階に「放課後学習センター(ASC)」を開設しました。

ASCは生徒が、無料で使用でき、個別ブースでの自習やグループ学習室で友人と相談しながら学習ができます。生徒が多数の場合は、教育会館3階の各セミナー室を開放し、最大800名が使用できます。

学習は、ASCで演習プリントを用意します。分からない問題があった場合、質問カードに記入してカウンターに提出すると、教室長や副教室長、チューターの先生方が質問に対応してくれます。さらに、進路指導のほか、有料オプションで個別学習指導も行います。

皆さんも一緒にASCで学力を向上させましょう。

「放課後学習センター」(ASC)



「災害時における食料提供に関する協定」～キッチンカー～



本校では、今年4月から、毎週水曜日の昼食時にキッチンカーが2～3台出店しています。その中の1台で、チュロスなどを販売する「株式会社スズサン」と協定を結び、大規模な地震・台風等による災害発生に際して、帰宅困難となった生徒に対して飲食を提供していただくことになりました。近年、突発的な自然災害が多くなりましたが、安心して学校生活を送ることができます。

新設部活動 ピックルボール部

ぜひ、ピックルボールを体験してみてください！



今年度創設された部で、現在部員が男女あわせて30名で活動しています。

ルールはシンプルで、誰も気軽に楽しめるスポーツとして人気急上昇中です。

月曜日・火曜日・金曜日の放課後に活動し、金曜日には外部からコーチが来て指導もしてくださっています。

生活目標 一人は一校を代表する

受験チャンスは 2回！

2027年度高校入試説明会

高校入試説明会を9月9日(水)、須賀栄子記念講堂大ホールで開催しました。県内外の各中学校から進路指導主事や第3学年主任など約100名の先生方にご参加いただきました。

先ず本校の年間行事ビデオをご覧いただき、須賀英之校長のご挨拶のあと、生徒よりスライドや動画を活用したプレゼンテーション形式で、各科・コースごとの学習内容や進学・就職状況を紹介しました。

次に、教頭の萩原俊和先生と入試広報部の滝田英博先生から入試要項と学力特待生制度に関する説明と質疑応答がありました。

入試は、国数英の三教科はマーク方式と記述方式の複合方式、理社はマーク方式のみで実施します。

第一回入試受験者が第二回入試を受験する場合の受験料は無料です。学力特待生や科・コースのランクアップ合格を目指すチャレンジができます。

また早期入学手続き割引期間(二月八日～十二日)も設定しています。本校に兄姉が在学している方が入学する場合には、**入学金十三万円が全額免除となる弟妹入学特典**があります。

実用英語技能検定準二級以上取得者には二十点、三級取得者には十点を**入試得点に加点**して合格を判定します。

学力試験は、県立高校入試と同じ、国・数・英(含リスニング)・理・社の五教科です。試験時間は全教科五〇分です。

併願・単願いずれも可能で、インターネット出願サイトに希望する学科・コースの順位を入力すれば、**第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定**します。五教科での合格判定と三教科(国・数・英)での合格判定のどちらも受けることができる**本校独自の「五・三合格判定方式」を採用。**

生活クリエイト・情報デザイン・調理・音楽科の志望があれば、特別に五教科のうちの高得点二教科によっても合格を判定します。

入学試験の合否結果は、中学校に郵送するほか、受験生は**インターネットでも確認**いただけます。

生徒募集要項

一月四日(月)・一月五日(火)のいずれか一日に受けていただくのが**第一回入試。一月二十九日(金)**に行われるのが**第二回入試**です。昨年は約五〇〇〇名の受験生が、先ずは第一回入試に挑戦しています。

単願の場合は、併願の場合より二十五点加点して、合格を判定。また入学金を三万円割引します。

成績優秀な方(単願・併願)や運動競技に優れた方(単願)には、**各種の「特待生制度」が適用**されます。

二〇二七年度入試から、**プレゼンテーション特待入試を導入**します。**三教科(国・数・英)の入試点とプレゼンから合格を判定**します。**(第一回入試のみ)**

◆◆◆

音楽科を受験される方は、五教科の学力試験と実技試験と面接(本人のみ)があります。

ただし、**経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、受験**することができます。

応募資格はホームページを参照してください。



British Hills 語学研修を実施しました



7月27日(月)～29日(水)の2泊3日で、福島県にあるBritish Hillsを訪れました。生徒たちは、研修期間中を通して英語で話すことを心がけ、互いに積極的にコミュニケーションを図りました。

5つのレッスンでは、「聞く・話す」を中心とした実践的な英語力を養うとともに、異文化理解についても学ぶことができました。また、イギリスの雰囲気あふれる施設にも感動し、実り多い研修となりました。

オーストラリア語学研修





8月5日(水)～12日(水)の8日間、オーストラリアのブリスベンにて、語学研修を実施しました。生徒たちには1人ずつバディの生徒が付き、彼らは現地での学校生活をサポートしてくれました。

初日は、マウントクーサやローンパイン・コアラ・サンクチュアリなどの観光地を訪れ、ブリスベンの美しい風景や、日本ではなかなか見ることのできない動物たちに触れることができました。

夕方にはホストファミリーと合流し、生徒たちは緊張しながらも、ホストファミリーとの生活を楽しんでいたようです。

2日目からブリスベン校外にあるマウントグラバット州立高校で研修を行いました。英会話の授業では、英語でのコミュニケーションの取り方だけでなく、オーストラリアの歴史や文化も学ぶことができました。

2027年度　生徒募集要項

■募集定員

普通科	特別選抜コース	男女 30名
〃	特進コース	男女 160名
〃	進学コース	男女 200名
〃	応用文理コース	男女 200名

2年次から、人文社会、理工一般、リベラル・アーツ、データサイエンスAI、福祉・看護・医療、スポーツマネジメント、服飾・フードデザイン、グローバル・カルチャーの各専門分野別の選択科目を選びます。

生活クリエイト科		女子 80名
情報デザイン科		男女 80名
調理科	厚生労働大臣指定、調理師免許証無試験取得	男女 80名
音楽科	ピアノ、声楽、弦管打楽器、教育音楽、電子オルガン、邦楽、ミュージカルの各専攻	男女 40名

さらに充実 学力特待生制度

第1回入試または第2回入試において、成績が特に優れた方には、**単願・併願**にかかわらず、奨学金を支給。

スーパー	1. 入学金	130,000円
	2. 施設充実費	140,000円
	3. 教育充実費	(月額)6,500円
	施設費	(月額)2,000円
1種	1. 入学金	130,000円
	2. 教育充実費	(月額)6,500円
	施設費	(月額)2,000円
2種	入学金の半額(入学時)	65,000円

■入試要項 …… 2回の受験のチャンスがあります。(調査書と学力試験の成績等を総合して選考します。)

	入試の種類	学科・コース	入試日	試験科目(国・数・英について一部記述式の問題があります。)	インターネット出願期間	受験料	出願書類	入試時間割	インターネット合格発表
Ⅰ	第1回入試(併願・単願可)	すべての科・コース	1月4日(月)・1月5日(火)のどちらか1日	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 [音楽科志望のある方は5教科試験終了後 実技と面接(本人のみ)※]	11月16日(月)～11月27日(金)(正午12:00まで)	18,000円	調査書	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10～10:00(50分) 数学 10:15～11:05(50分) 英語 11:20～12:10(50分) 昼食 12:10～12:50(40分) 社会 12:50～ 1:40(50分) 理科 1:55～ 2:45(50分)	1月8日(金)10:00 [中学校へも合否結果を郵送します。]
Ⅱ	第2回入試(併願・単願可)	すべての科・コース	1月29日(金)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 [音楽科志望のある方は5教科試験終了後 実技と面接(本人のみ)※]	1月9日(土)～1月16日(土)(正午12:00まで)	18,000円(再受験の方は無料です。)	調査書(再受験の方は不要です。)		2月1日(月)10:00 [同上]

※ただし、経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、実技試験はありません。

あなたの夢と希望を見つける場所
～DREAM&FUTURE～

高校一日体験学習に6500名を超える参加者!

今年の一日体験は八月一日(土)～三日(月)の三日間にて実施しました。

須賀英子記念講堂大ホールにおいて、須賀英之校長先生から、「本校の一日体験には、六五〇〇名を超える参加があります。これは本校の『全人教育』の建学の精神、時代のニーズに沿った教育内容や最新の施設設備などが高く評価されてのことだと嬉しく思います。高校は中学とは異なり、自ら選んで入学する学校です。まず、来年一月に行われる第一回入試を受けてください。さらに、科・コースのランクアップや学力特待生を目指すために、第二回入試が無料で受けられます。私学授業料無償化や奨学金制度が充実し、公立・私立に経済的な差はありません。それぞれの高校の特色や進学実績をよく見比べたうえで、夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で選択してください。」とごあいさつがありました。

各科・コースの学習内容や進路の紹介では、将来の目標に向かって前進する生徒の発表をはじめ、専門分野における学習内容やインターンシップ(本校にある落合書店コンビニでの販売実習)の紹介、レストランを経営している調理科の先生方のデモンストレーション、音楽科の演奏などがありました。総合学園ならではの多彩な説明や部活動紹介の趣向を凝らしたパフォーマンスに、中学生は釘付けになりながら聴講していました。

一号館教室での各学科の体験学習では、チャットGPTを併用した模擬授業(普通科)、データサイエンス模擬授業、Canva Webデザイン体験(情報デザイン科)、エプロンシアターの発表・手芸講座(生活クリエイト科)、プロのシェフ・パティシエによる実習授業(調理科)、実技レッスン見学・レクチャーコンサート鑑賞(音楽科)に熱心に取り組んでいただきました。















起業論・アントレプレナーシップ講座

八月四日(火)・五日(水)に、全科全学年の生徒(希望者)を対象に、「起業論・アントレプレナーシップ講座」を実施いたしました。

一日目は、オリエンテーションとして東北大学で「アントレプレナーシップ」を学ぶ学生の講話をはじめ、栃木県で活躍されている起業家をお招きし、高校生が地域で起業する可能性についてお話をいただきました。

二日目は一日目で得た知識を活用し、さらにビジネスプランを深めました。生徒が考えたビジネスプランを、Google slideでグループごとに発表しました。審査員から、「すべてのチームが高校生ならではのビジネスプランであり、非常に興味深いものがありました。この経験を今後の勉強に生かしてほしい。」とのお話をいただきました。

参加した生徒からは「起業家の方々から色々なお話を聞くことができ、グループでのプレゼンテーションなど、今までにないとても貴重な経験ができ、とても楽しかった。」「起業の話を聞いて沢山の人との関わりやたくさんの経験の積み重ねで成り立つものだと言うことが分かった。」と感想が聞かれ、将来を考えるよいきっかけとなったようです。



審査員の方々から最優秀賞をいただきました

金融教育プログラムで東証アローズ・みずほ証券を見学

高校一・二年の生徒が、七月二十七日(月)に東証アローズとみずほ証券を見学しました。その後、特別講話として「債券市場の最新動向」をテーマにアメリカやアジアと日本の市場の特色や相違について講話をいただきました。

生徒たちは、株式投資や投資信託など、様々な金融商品の特徴を学ぶ大切さを実感していたようです。



書道部

書道パフォーマンス

子ども総合科学館リニューアル一周年記念イベントで、書道パフォーマンスを行いました。全員のチームワークを発揮して、日頃の成果を発表しました。部員二十四名で日々練習に取り組んでいます。書道パフォーマンスを通じて、皆さんに感動と笑顔を届けることができれば幸いです。





ハンドボール部

五年目の覚醒～情熱を結果へ。努力を自信へ～

ハンドボール部は今年度で創部五年目を迎えます。昨年度は地区大会優勝を成し遂げることができました。今年度は関東大会に初出場をし、本校の歴史を築いてまいります。ハンドボールができる喜びを感じ、感謝を忘れずに日々努力してまいります。

今後も応援よろしくお願いいたします。



空手道部

六年連続インターハイ出場

創部から六年連続で栃木県を制覇し、インターハイに出場しました。金田千空(普通科応用文理コース一年)が男子個人形に出場し、女子も柏谷莉央(普通科応用文理コース二年)が女子個人形に出場し、来年につながる経験を積み上げました。



水泳部

飛躍の年

常日頃から文武両道の実践者を目標に部活動に取り組んでいます。特に挨拶、気遣い、メリハリのある学校生活を意識して活動しています。

今夏の大会では、部員の半数以上が自己ベストを更新し、五人が関東大会に出場することができました。

来年はさらに多くの選手が関東大会で活躍できるようにチーム一丸となって頑張ります。



サッカー部

～決勝で思いを一つに全国大会に向けた挑戦～

昨年、全国高等学校サッカー選手権大会栃木大会の決勝に本校サッカー部が進出しました。

今年も応援していただく皆様に、勇気と感謝の気持ちを届けられるよう、私たちが目指す一人一人の個性をチームで最大化するトータルフットボールで、全国大会出場という夢をかなえます。応援よろしくお願いいたします。



ソフトテニス部

～さらなる高みへ 宇短附旋風、全国の舞台へ～

男子は、関東高校大会の個人戦に六ペアが出場し、団体戦では準優勝。京都府で開催されたインターハイでは、団体戦で三年連続十九回目の出場をし、ベスト十六という結果を残しました。

男女ともに、それぞれの目標に向かって最後までひたむきに戦い抜き、インターハイ出場記録を二十七年連続へと更新しました。





硬式野球部

返事・挨拶・全力疾走!

秋季大会、春季大会において悔しい結果が続き、今年の夏にかける思いは、とても強いものであり、日々の練習に力を入れてきました。二回戦敗退という結果となり、甲子園出場の夢は果たすことができませんでしたが、高校野球を通じて勝つことの喜びや負けることの悔しさだけではなく、全員協力して一つの目標に向かって努力することの大切さを学びました。

先輩たちの思いを引き継いだ後輩たちは、甲子園出場という目標を達成するため、厳しい練習に励んでいます。



会長に佐藤璃音さん 令和八年度生徒総会開く

五月二十六日に、須賀栄子記念講堂大ホールで生徒総会が開かれ、新生徒会長の佐藤璃音(益子中出身)、副会長の髙崎来望さん(東那須野中出身)、内田真維さん(宇大附中出身)など新生徒会役員により、熱心な議事が進行されました。

議題は令和七年度の決算・事業報告と令和八年度の予算・事業計画の審議などでした。

昼食時の充実、駐輪場の安全、傘の取り扱いなどについても話し合い、「よりよい学校生活をめざし、生徒会活動を盛り上げていきたい」との新生徒会長の力強い言葉がありました。

編集後記

今年はミラノ・コルティナ冬季五輪やFIFAワールドカップ、愛知・名古屋アジア大会が開催され、多くの日本人代表選手が活躍して世界から大きな注目を集めました。宇都宮市でも市制施行百三十周年の記念式典が開催されて七百五十人が出席し、街全体がお祝いムードに包まれました。

本校では、教育会館二階に放課後学習センターが新たに設置され、学習環境がより一層充実しました。これまで以上に一人ひとりが目標に向かって努力できる場となっています。

世界や地域が大きく発展する中、本校でもますます学びの環境が整い、生徒たちも日々成長を重ねています。

私たちの活躍の様子を、この紙面から感じていただけたら幸いです。

編集委員長
三年一組　縄田 俐咲
(宇短附中出身)